

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

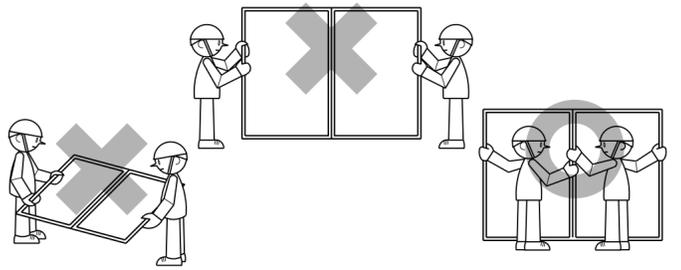
▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- けがをするおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
 - ・本製品は、組立て後の製品重量が最大80kgになります。施工は対応する人数で行ってください。
- 障子が落下するおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
 - ・サッシ下枠が垂れさがらないよう、必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。
 - ・サッシ下枠が外側にこぼれないよう、指定のスクリーナ釘・木ねじで枠を固定してください。
 - ・障子は、枠を躯体に固定した後に建て込んでください。(障子の建込み・ガラスの入れ方等は、「引違い窓半外付型取付け説明書」に従ってください。)
 - ・開口部を付け枠等でふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度にしてください。
 - ・単体でテラス(W2000以上)に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。サッシ下枠が垂れ下がらないよう、必ず指定のねじで固定してください。
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記項目を厳守してください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。(防水テープと枠の納まりについては、防水テープ取扱い説明書に従ってください。)
 - ・枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。
 - ・単体でテラス(W2000以上)の場合は、外壁材取付け後、下枠補強ブラケットとの間にシーリング材を充てんしてください。

■組立て後の取扱いとお願い

●組立て後、枠を横にして持ったり、枠連結部に無理な力をかけたりしないでください。又、移動する場合は、立てたまま連窓方立部分をしっかりと支持してください。ねじが抜けて破壊するおそれがあります。



■シンフォニー施工上のお願い

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■取付けねじ一覧表

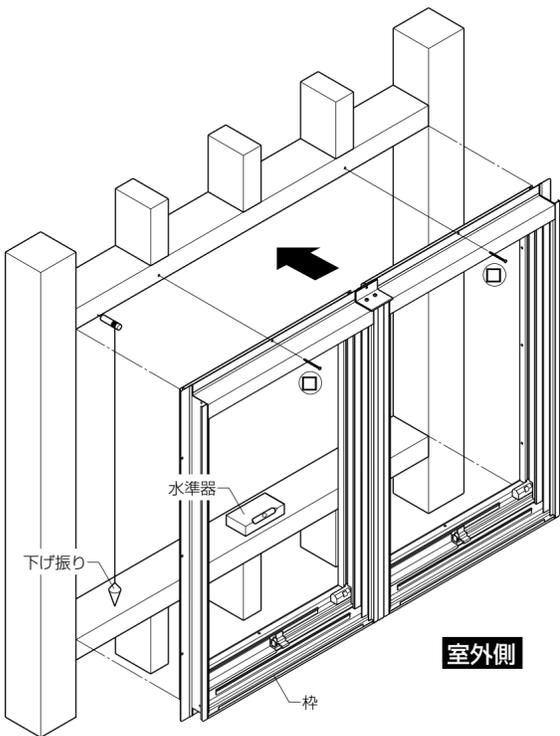
※下表の記号は、本文図中の記号を表します。間違いないよう使用してください。

単体サッシ本体に同梱					
㊦	㊧	㊨	㊩	㊪	㊫
φ4×20ナベタッピンねじ	φ2.1×32スクリーナ釘	φ3.8×38丸木ねじ	φ3.5×20皿木ねじ(アングル部)	M4×16ナベ小ねじ	φ3.1×20皿木ねじ(アングル部) ※シンフォニーのみ

■取付け順序

①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

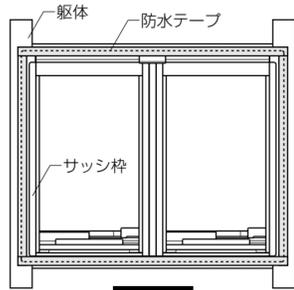
②下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。



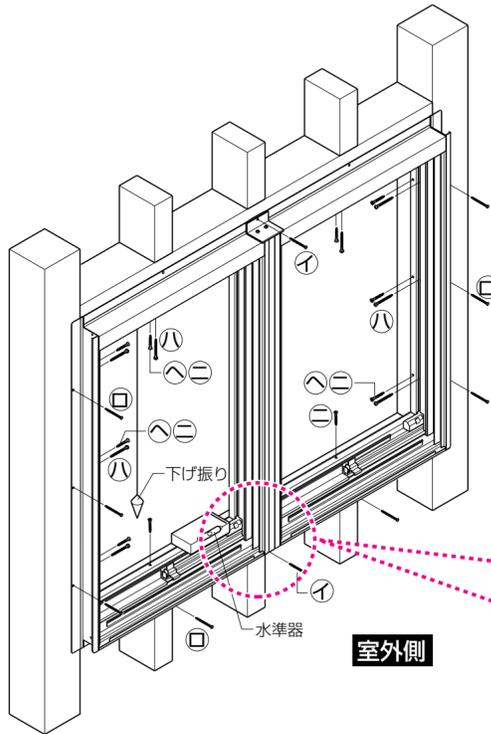
▲注意
●サッシ下枠が外側にこぼれないよう、指定のスクリーナ釘・木ねじで枠を固定してください。

※躯体と下枠の間に透き間が発生した場合は、必ずかき物等で調整してください。

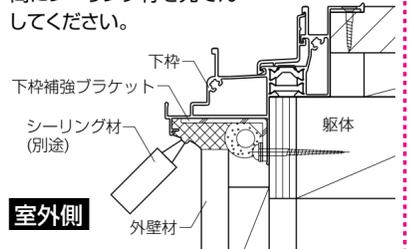
▲注意
●本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



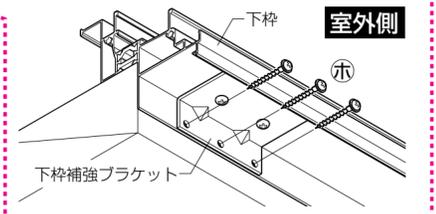
▲注意
●枠の水平・垂直を正確に出して取り付けてください。



▲注意
●単体でテラス(W2000以上)の場合は、外壁材取付け後、下枠補強ブラケットとの間にシーリング材を充てんしてください。

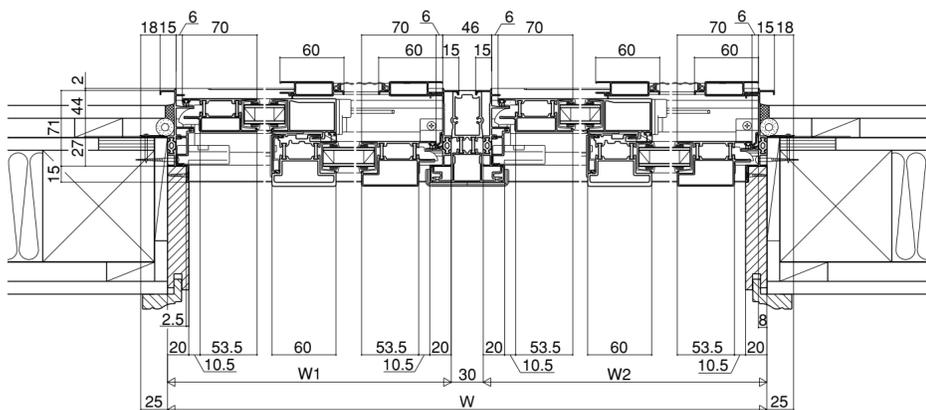


▲注意
●単体でテラス(W2000以上)に付いている下枠補強ブラケットは、障子重量を支える重要な部品です。サッシ下枠が垂れ下がらないよう、必ず指定のねじで固定してください。 ※単体で窓及びテラス(W2000未満)の場合は、下枠補強ブラケットは付いていません。



■参考納まり図

●サーマルII横断面図



●シンフォニー横断面図

